

令和8年6月26日

お知らせ

課名	岡山県産業労働部 産業企画課
担当	施策推進班 田邊、西山
内線	5114, 5115
直通	226-7364

第3回岡山県地域産業成長プランに係る有識者会議を開催します！

このことについて、県は、地域未来戦略に基づき、県内への投資の促進と県内産業の持続的発展を図る岡山県地域産業成長プランの策定を進めており、このたび、案を取りまとめ、有識者からの意見をいただくため、次のとおり会議を開催しますので、お知らせします。

なお、本件に関しては、県政記者クラブと経済金融記者クラブに同時にお知らせしています。

記

1 有識者会議の概要

- (1) 日 時 7月2日(木) 10:00~11:30
- (2) 場 所 岡山県庁3階大会議室
- (3) 出席予定者 下表のとおり
- (4) 議 題 地域産業成長プラン(案)について

区 分	団 体 名	職 名	氏 名
経済団体	岡山県経済団体連絡協議会	事務局長	神崎 浩二
	岡山県商工会議所連合会	専務理事	高橋 邦彰
	岡山県経営者協会	専務理事	西谷 治朗
	岡山経済同友会	専務理事	久山 裕士
	岡山県中小企業団体中央会	専務理事	國富 耕治
	岡山県商工会連合会	専務理事	小寺 弘城
大 学	岡山大学	研究・イノベーション共創機構 産学官連携本部長	今井 明
	岡山理科大学	研究・社会連携センター長	清水 一郎
金融機関	日本政策投資銀行岡山事務所	所長	長澤 健一
	岡山県銀行協会	中国銀行取締役常務執行役員	西明寺康典
関係団体	岡山県産業振興財団	専務理事	清水 生三
行 政	岡山県市長会	会長	栗山 康彦
	岡山県町村会	事務局長	池永 亘
県	産業労働部	部長	坂本 洋介

2 策定スケジュール(案)

7月 地域産業成長プラン公表・提出

<参考>

岡山県地域産業成長プラン(案)について

国が進める地域未来戦略に基づき、県内への投資の促進と県内産業の持続的発展を図るため、策定を進めている岡山県地域産業成長プランについて、令和8年5月に素案を公表し、有識者会議等での意見を踏まえ、このたび、案を取りまとめた。

1 有識者会議等での主な意見

- ・県下全域を見据えた成長戦略が必要だ。ポテンシャルを生かすとともに成長分野への投資を促進することで、地域経済の活性化等につながる産業クラスター形成に積極的に取り組むべきだ。(全般)
- ・若者定着や県民所得向上、県北活性化など、プランの成果を県民が実感できるよう取り組むべきだ。(全般)
- ・GXは環境政策としてだけでなく、県の新たな産業政策として位置付けるべきだ。(GX)
- ・サプライヤーが競争力を強化、維持するためには、生産性向上・人材育成への支援が必要だ。(自動車関連)
- ・県内には精密加工等の高度な技術を持つ企業が集積しており、産学官連携で挑戦すべきだ。(半導体関連)
- ・高付加価値農業については、AI・ロボット導入による人に依存しない産業構造への転換による生産拡大を促すべきだ。(地場産業)

2 地域産業成長プラン(案)概要

(1) 地域産業クラスター計画

分野	目標及び主な勝ち筋
GX	【より厚みのある産業構造への転換】 ※GX戦略地域制度の選定状況を踏まえ、国等と調整し策定を検討
自動車関連	【目標：雇用や経済を支える基幹産業の強化】 <ul style="list-style-type: none">・次世代モビリティへの技術転換と高付加価値化・生産性向上による労働力不足への対応・新分野への展開と攻めの市場開拓
半導体関連	【目標：成長分野における競争力強化】 <ul style="list-style-type: none">・設備投資促進や関連企業の積極的な誘致・産学官連携による共同研究の促進・半導体産業の人材育成

(2) 地場産業成長プラン

観光、県産果物（桃、ぶどう、晴苺）、繊維（デニム）、日本酒、食料加工品、
工芸・雑貨